# FUjitsu

# FP-32L / FP-32L (BT)

# Windows ドライバ ユーザーズガイド

富士通アイソテック株式会社

Revision 2.0.2.0

# 目次

1	はじめに	2
	1.1 概要	2
	1.2 関連ドキュメント	2
	1.3 商標について	2
	1.4 動作環境	3
2	インストール・アンインストール	4
3	プリンタドライバの使用方法	5
,	3.1 設定画面の表示方法	6
	3.1.1 プリンタのプロパティの表示方法	7
	3.1.2 印刷設定(ドキュメントのプロパティ)の表示方法	8
	3.2 初期設定	9
	3.2.1 ポートの設定(シリアルインタフェースの場合)	9
	3.2.2 カスタム用紙の設定	0
	3.3 アプリケーションからの印刷1	15
-	3.4 バーコード・2次元コードの印刷1	17
	3.4.1 バーコード(2次元コード)印刷の仕組み	17
	3.4.2 バーコード(2次元コード)の印刷手順	17
	3.4.3	9
4	プリンタドライバの設定	21
4	4.1 [カスタム用紙]タブ	22
4	4.2 [用紙]タブ2	25
4	4.3 [用紙カットと紙送り]ダイアログ3	30
4	4.4 [グラフィクス] タブ	35
4	4.5 [オペレーション] タブ	37
4	4.6 [バーコード] タブ	10
	4.6.1 バーコード・2次元コードの対応一覧	11
	4.6.2 バーコードフォントの新規登録方法	12
	4.6.3 バーコードフォントの設定変更方法	12
	4.6.4 設定項目の説明(ハーコート共通項目)	13
	4.6.5 ハーコートの設定	40 40
	4.0.0 QR Code の設定	49 50
	4.0.7 FDF417 Code の設定	50
	4.0.8 DutuMuttix Code の設定	,∠ 53
		, ,
5	使用上の注意	55
1	5.1 プリンタドライバの設定に関する注意事項5	55
-	5.2 アフリケーションに関する注意事項	56 
-	5.3 パーコード・2次元コードに関する注意事項	57 50
-	5.4 ての他の汪恴争頃	50
6	改訂履歴	51

# 1 はじめに

#### 1.1 概要

このドキュメントは、FP-32L/FP-32L(BT)プリンタで使用する Windows プリンタドライ バの使用方法について記載しています。

FP-32L Windows プリンタドライバは、Windows アプリケーションから FP-32L プリンタ へ印刷するときに必要なソフトウェア(プリンタドライバ)で、アプリケーションからの 印刷データを FP-32L 用のデータに変換してプリンタへ送信します。また、バーコード、用 紙節約、印刷位置の調整、用紙カットといった、さまざまな印刷機能の設定を行うことが できます。

#### 1.2 関連ドキュメント

下表に関連するドキュメントを示しますので、適宜ご覧ください。

ドキュメント名	参照フォルダ/ファイル名
インストールガイド	¥Install_Guide_J.pdf
プリンタ取扱説明書	¥Manual¥FP-32L¥INDEX.pdf
ユーティリティユーザーズガイド	¥Manual¥Utility_Guide_J.pdf

#### 1.3 商標について

本書内に記載されている会社名、製品名は各社の登録商標または商標です。

#### 1.4 動作環境

本プリンタドライバは、以下の環境でご利用になれます。

#### ▶ プリンタの設定

- ・ エラー復帰
   : 自動
- ・ カバーオープン:自動復帰エラー

**〈ガイド〉**上記は、プリンタ出荷時の初期値になります。 通常はそのままご利用になれますが、OPOS ドライバを使用した際は、[エラ 一復帰]設定が「コマンド」になるため設定変更が必要です。 設定方法については、プリンタの取扱説明書を参照してください。

#### > インタフェース

- ・ シリアルインタフェース
- ・ セントロニクス社準拠パラレルインタフェース
- ・ USB インタフェース (\*1)
- ・ LAN インタフェース (\*2)
- ・ Bluetooth インタフェース(\*3)
- \*1) Bluetooth/USB モデルでの USB インタフェース使用について USB インタフェースを使用した Windows ドライバのご使用はサポートしており ません。
- \*2) LAN インタフェースでの使用について LAN 環境で使用する際は、印刷クライアントソフトウェア「PR-PortManager」 をインストールします。「PR-PortManager」のインストール、使用方法につい ては、プリンタ LAN カード のオンラインマニュアルを参照してください。
- \*3) Bluetooth インタフェースでの使用について Bluetooth インタフェースで Windows ドライバをご使用の際は、Bluetooth ペ アリングによって追加された仮想 COM ポートを使用します。 ペアリングの方法については、インストールガイドを参照してください。

# 2 インストール・アンインストール

本プリンタドライバのインストールとアンインストール方法については、「インストール ガイド」の 「インストール」 「アンインストール」 をご覧ください。

#### 3 プリンタドライバの使用方法

ここでは、Windows アプリケーションから FP-32L プリンタに印刷を行う際の、プリンタ ドライバの設定方法や代表的な印刷方法について説明します。

プリンタドライバをインストールした後、実際にアプリケーションから印刷するまでの 操作の流れは以下になります。

I プリンタドライバのインストール

Ⅱ ポートの設定

シリアルインタフェースで使用する場合は、[プリンタのプロパティ]の[ポート]タ ブにてシリアルインタフェースに関する設定を行います。

⇒【参照ページ】

3.1.1 プリンタのプロパティの表示方法

3.2.1 ポートの設定(シリアルインタフェースの場合)

Ⅲ カスタム用紙の設定

本プリンタドライバは、定形の用紙サイズとして6種類の用紙を用意していますが、 独自の用紙を使用する際は、[プリンタのプロパティ]の[カスタム用紙]タブにて新 しい用紙を作成しプリンタドライバに登録します。

⇒【参照ページ】

3.1.1 プリンタのプロパティの表示方法

3.2.2 カスタム用紙の設定

Ⅳ アプリケーションから印刷

プリンタドライバの印刷設定を行い、アプリケーションで作成した文書をプリンタに 印刷します。

⇒【参照ページ】

3.1.2 印刷設定(ドキュメントのプロパティ)の表示方法 3.3 アプリケーションからの印刷

〈代表的な印刷方法〉

3.4 バーコード・2 次元コードの印刷

#### 3.1 設定画面の表示方法

プリンタドライバの設定画面は、次の2種類あります。

#### ◆ プリンタのプロパティ

プリンタのプロパティ画面は、カスタム用紙やポート(シリアルインタフェースなど) に関する設定など、印刷を行うために必要なプリンタドライバの初期設定を行います。

👼 FIT FP-32L R	asterのプロパティ		×
全般共有	ポート 詳細設定 色の管理	セキュリティカスタム用紙	
	FIT FP-32L Raster		
場所( <u>L</u> ):			
⊐メント <u>(C</u> ):			
TT: (0):			
モテル( <u>U</u> ): 機能	FIT FP-32L Raster		_
色: いいえ	利用	用可能な用紙:	
両面: いいえ	- (N)) <del>3</del>		*
速度: 不明			
最高解像度	: 203 dpi		<b>T</b>
	基本設定(E).	テスト ページの印刷(工	)
	ОК	キャンセル 適用(A)	

#### ▶ 印刷設定(ドキュメントのプロパティ)

印刷設定画面は、プリンタドライバが持つさまざまな印刷機能(バーコードや用紙 カットなど)の設定を行います。

🖶 FIT	FP-32L Raster 印刷設定	×
HA	グラフィクス   オペレーション   パーコード   用紙 用紙サイズ(2) 70 × 297 mm ・ 出力サイズ(2) 用紙サイズと同じ ・ ブリンタに送信(5) 用紙節約(2) しない ・ ◎ 0.1mm(M) ◎ 0.01inch(1)	
	用紙の向き ● 縦(2) ● 様(1) ED刷位置開整 様(2)方向 0.0 全 mm 級(2)方向 0.0 全 mm (*) ● 180度回転(E) ● 180度(E) ● 180度(E) ● 180(E) ●	67
		]
	OK キャンセル 適用(A) /	いしつ ()

以下に各画面の表示方法について説明します。

なお、メニューの名称などは、Windows の画面設定により異なることがありますので、適 宜読み替えてください。

※プリンタフォルダの開き方はご使用の 0S によって異なります。プリンタフォルダの開き 方については「インストールガイド」の「本書での説明表記について」を参照してくだ さい。

#### 3.1.1 プリンタのプロパティの表示方法

プリンタのプロパティの設定変更を行うためには、管理者権限が必要です。設定を変更 する際は、Administratorsのアカウントでログオンしてください。

(1) プリンタフォルダで「FIT FP-32L Raster」を右クリックし、[プリンターのプロパティ]を選択します。

※Windows Vista, Server 2008 において、プリンタ名を右クリックした際に[管理者 として実行]が表示される場合は、[管理者として実行]→[プロパティ]を選択します。 その際、[ユーザーアカウント制御]ダイアログが表示される場合は、[続行]を選択 してください。

(2) 選択したプリンタのプロパティ画面が表示されます。以下は、「FIT FP-32L Raster」を選択した場合の画面例です。

🧓 FIT FP-32L Rasterのプロパティ	<b>—</b>
全般 共有 ポート 詳細設定 色の	管理   セキュリティ   カスタム用紙
FIT FP-32L Raster	
場所( <u>L</u> ):	
בא>ר <u>(C</u> ):	
モデル( <u>O</u> ): FIT FP-32L Raster < 機能	
色: いいえ	利用可能な用紙:
両面: いいえ	A
ホチキス止め: いいえ 油度・不明	
品度: 10分 最高解像度: 203 dpi	~
基本設定	E(E) テスト ページの印刷(I)
ОК	

#### 3.1.2 印刷設定(ドキュメントのプロパティ)の表示方法

- (1) プリンタフォルダを開きます。
- (2) 「FIT FP-32L Raster」を右クリックし、[印刷設定]を選択します。
- (3) 選択したプリンタの印刷設定画面が表示されます。

🖶 FIT	FP-32L Raster	印刷設定	×
用紙	グラフィクス オ	ペレーション バーコード	
	用紙		
	用紙サイズ(乙)	70 × 297 mm	
	出力サイズ(0)	用紙サイズと同じ ▼ プリンタに送信(S)	
	用紙節約(E)	[	
	用紙の向き	普通紙(全面ラベル含)	
	◎ 縦(P)	(-) [abc_]	
	◎ 稹([)		
	-印刷位置調整 横(X)方向		
	縦())方向	0.0 ^ mm	
		÷ (), x ()	
	部数( <u>C</u> )		
		□部単位(T) パージョン情報(V)…	
		用紙カットと紙送り(F) 既定値に戻す(D)	
		OK キャンセル 適用(A) ヘル	2

上記のようにプリンタフォルダから印刷設定を行った設定値は、アプリケーションから 使用する際の初期値になります。なお、印刷設定はアプリケーション上から印刷ジョブご とに設定することもできます。アプリケーションからの設定方法については、後述の「3.3 アプリケーションからの印刷」で説明します。

#### 3.2 初期設定

プリンタドライバを使用して印刷する際は、あらかじめ以下について設定する必要があ ります。初期設定は、プリンタのプロパティ画面で行います。

◆ ポートの設定(シリアルインタフェースの場合)

#### ◆ カスタム用紙の設定

以下に各設定について説明します。

#### 3.2.1 ポートの設定(シリアルインタフェースの場合)

本プリンタドライバをシリアルインタフェースで使用する場合は、ポートの設定を以下 にしてご利用ください。

•	ビット/秒	:	115200
•	データビット	:	8
•	パリティ	:	なし
•	ストップビット	:	1
•	フロー制御	:	ハードウェア

設定手順は以下になります。

(1) プリンタフォルダで「FIT FP-32L Raster」を右クリックし、[プリンターのプロパティ]を選択します。

※Windows Vista, Sever 2008 において、プリンタ名を右クリックした際に[管理者 として実行]が表示される場合は、[管理者として実行]→[プロパティ]を選択します。 その際、[ユーザーアカウント制御]ダイアログが表示される場合は、[続行]を選択 してください。

- (1) [ポート]タブをクリックし、接続したポート(COMx:)を選択します。
   ※「COMx:」の「x」は、ポート番号を示す数値です。
- (2) [ポートの構成]ボタンをクリックします。
- (3) [COMx のプロパティ] 画面にて、ビット/秒,データビット,パリティ,ストップビット,フロー制御を設定し、[OK] ボタンをクリックします。
- (4) プロパティの画面にて[OK] ボタンをクリックします。

#### 3.2.2 カスタム用紙の設定

田純井ノブ	用紙種類	余白(mm)			
用私リイス		左	右	上	下
83 x 297 mm	普通紙(全面ラベル含)	1.0	2.0	0.0	0.0
80 x 297 mm	普通紙(全面ラベル含)	4.0	4.0	0.0	0.0
70 x 297 mm	普通紙(全面ラベル含)	3.0	3.0	0.0	0.0
79 x 101.6 mm	ダイカットラベル紙	3.0	3.0	1.5	1.5
DL 78 x 46 mm	ダイカットラベル紙	3.0	3.0	1.5	1.5
DL 50 x 35 mm	ダイカットラベル紙	3.0	3.0	1.5	1.5
DL 34 x 31 mm	ダイカットラベル紙	3.0	3.0	1.5	1.5

本プリンタドライバは、定形サイズとして次の7種類の用紙を用意しています。

上記に示す定形サイズ以外の用紙に印刷する際は、あらかじめプリンタドライバでカス タム用紙の設定を行う必要があります。カスタム用紙の設定は、印刷する用紙に合わせて、 サイズを設定し名称をつけてプリンタドライバに登録します。カスタム用紙の設定方法に ついては、次の2つの手順により行います。

#### ♦ I プリンタドライバにカスタム用紙を登録する

印刷する用紙に合わせて、サイズ、種類などを設定し名称をつけてプリンタドライ バに登録します。これによりアプリケーションから新しい用紙が利用可能になります。

#### ◆ Ⅱ カスタム用紙情報をプリンタに送信する(用紙レイアウト設定)

本プリンタは、セットされた用紙に応じて用紙のレイアウト設定を自動で行う自動 レイアウト検出機能を搭載していますが、余白やカット位置などを調整したい場合は、 プリンタドライバやユーティリティを使用して用紙レイアウト設定を行います。

次に各手順の詳細について説明します。

I プリンタドライバにカスタム用紙を登録する

(1) [プリンターのプロパティ]画面で[カスタム用紙]タブをクリックします。

	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
	👼 FIT FP-32L Rasterのプロパティ	
	全般 共有 ボート 詳細設定 色の管理 セキュリティ カスタム用紙	(5)
	用紙(E)	(5)
(2)	普通紙 (83 × 100mm)	
	用紙の保存(S)	
(3)	☑新しい用紙を作成する(C) ブリンタに送信(P)	
$(\Lambda)$		
(4)	用紙種類(Y) ダイカットラベル紙 ▼ [S5]→	
	[S]] 用紙幅: [S2] ラベル幅: [S2] ラベル幅: [S3] 用紙高さ: 500 ↓ [15.0 - 127.0] mm [S4] ラベル間: [S5] カット位置: 0.0 ↓ [-2.5 - 2.5] mm 余白: [15: 30 ↓ mm [T] b: 15 ↓ mm	(4)
	[B]右: 3.0 ↓ mm [B]下: 1.5 ↓ mm ④ 0.1mm(M) ◎ 0.01inch(I)	
	OK         キャンセル         適用(A)         ヘルプ	

- (2) [新しい用紙を作成する]にチェックをつけます。
- (3) [用紙名]に作成する用紙名を入力します。

※用紙名はユニークな名前をつけることができます。 上図は、「ラベル-A」の用紙名を入力した例です。

(4) [用紙種類]と[単位]を選択し、レイアウト図を参考に用紙のサイズや余白量について、 [S1][S2][S3][S4][S5][L][R][T][B]の値を入力します。[S5]カット位置については、 そのままお使いください。

※単位を変更した場合、0.1mmの演算誤差が発生する場合があります。 その際は、再度設定して下さい。

(5) [用紙の保存]ボタンをクリックします。 作成した用紙が[用紙]のリストに表示されます。

用紙(E)	
普通紙 (83 × 100mm)	_

(6) [OK] ボタンをクリックし、プロパティ画面を閉じます。

※登録した用紙は、[印刷設定]画面の[用紙サイズ]に列挙され、印刷時に指定が可能になります。

🖶 FIT	FP-32L Raster	印刷設定	×
用紙	グラフィクス オイ	ペレーション バーコード	
	用紙		
	用紙サイズ(Z)	70 × 297 mm -	
	出力サイズ(0)	83 × 297 mm 80 × 297 mm 70 × 297 mm ブレンタに送信(S)	
	用紙節約(E)	79 × 101.6 mm DL 78 × 46 mm DL 50 × 35 mm	
	┌用紙の向き―	DL 34 × 31 mm 普通紙 (83 × 100mm)(83.0 × 100普通紙(全面ラベル含)	
	◎ 縦(P)	ラベルーA (83.0 × 50.0 mm)	
	◎ 横(L)	■ 180度回転(R) ↑ abc 1	
	-印刷位置調整-	Y	
	横(X)方向	0.0  mm  (+)	
	縦(Y)方向	0.0 ↓ mm (-)↔→(+)	
	部数(C)	1	
		<ul> <li>部単位(T)</li> <li>バージョン情報(V)</li> </ul>	
		用紙カットと紙送り(F) 既定値に戻す(D)	
		OK キャンセル 適用(A) ヘル	"

左図は、「ラベル-A」という用紙名で、 カスタム用紙として登録した例で す。

Ⅱ カスタム用紙情報をノリンタに送信する(用紙レイアワ)	ト設定)
------------------------------	------

(1) [カスタム用紙]タブの[用紙]のリストからプリンタに送信するカスタム用紙を選択し ます。

ſ	■ FIT FP-32L Rasterのプロパティ	
(1).		
	<ul> <li>用紙(E)</li> <li>(83 × 100mm)</li> <li>前除(D)</li> <li>用紙の保存(S)</li> <li>ずりンタに送信(P)</li> </ul>	<u>, (2)</u>
	用紙名(N): ラベルーA 用紙種類(Y) ダイカットラベル紙 [S1] 用紙幅: 83.0 $(25.4 - 83.0] mm$ [S2] ラベル幅: 79.0 $(25.4 - 79.0] mm$ [S3] 用紙高さ: 50.0 $(15.0 - 127.0] mm$ [S4] ラベル間: 5.0 $(3.0 - 10.0] mm$ [S5] カット位置: 0.0 $(-2.5 - 2.5] mm$ [S1]	
	余白: [L]左: 3.0 ♀ mm [T]上: 1.5 ♀ mm 単位 [B]右: 3.0 ♀ mm [B]下: 1.5 ♀ mm ◎ 0.1mm(M) ◎ 0.01inch(I)	
	Kガロ: 8.0 ↓ mm (B) ト: 1.5 ↓ mm     OK キャンセル 適用(A) ヘルプ	

- (2) [プリンタに送信]ボタンをクリックします。
- (3) 確認メッセージが表示されますので、指示に従い[OK] ボタンをクリックします。



※用紙交換時に用紙レイアウトエラーとなるケースは次の通りです。

・以下に示す種類の異なる用紙に交換したとき

- ・ダイカットラベル紙→普通紙
- ・ブラックマーク紙 →普通紙
- ・ダイカットラベル紙←→ブラックマーク紙

・用紙レイアウトが異なる用紙に交換したとき

(エラー条件については、取扱説明書の「6-5. 用紙レイアウトエラーに ついて」を参照してください)

- ※設定完了後も用紙レイアウトエラーが解除されない場合は、カスタム用紙の設定と プリンタにセットした用紙が合っているかを再度確認してください。
- ※新しい用紙をセットしなくとも[プリンタの送信]は可能ですが、実際に印刷を行う 際には必ず新しい用紙に交換してください。

これでプリンタの用紙レイアウト設定は完了です。

(4) [OK]ボタンをクリックし、[FIT FP-32L Raster のプロパティ]を閉じます。

#### 3.3 アプリケーションからの印刷

プリンタドライバに登録された用紙を使用して、アプリケーションから文書を印刷する ことができます。ここではワードパッドを例にあげ、FP-32L プリンタへ印刷する方法につ いて説明します。

- (1) ワードパッドの[ファイル]メニューから[ページ設定]を選択します。
- (2) [ページ設定]画面にて、用紙サイズ、印刷の向き、余白を設定し、[OK]ボタンをクリ ックします。

○ =   ドキュメント - ワードパッド	1	ページ設定
■		(2) 用紙 サイズ(Z): 80 x 297 mm 総紙方法(S): Receipt のき 彩白(ミリ) ④ 報(O) 広(L): 1 右(R): 1 ・ 横(A) 上(T): 1 下(B): 1 マページ番号を印刷する(N) OK キャンセルレ

- (3) ワードパッドの編集画面で文書を編集します。
- (4) [ファイル]メニューから[印刷]を選択します。
- (5) [プリンターの選択]に印刷対象のプリンタ名「FIT FP-32L Raster」を指定します。
- (6) プリンタドライバの印刷設定を行う際は、[詳細設定]をクリックします。
   ※印刷設定を開くボタンはアプリケーションによって異なります。例えば Excel では、ボタン名が[プロパティ]になります。

<ul> <li>         ・単位で印刷(0)         ・         ・         ・</li></ul>
---

- (7) [FIT FP-32L Raster のプロパティ](印刷設定) 画面が表示されます。印刷設定を行い[0K] ボタンをクリックします。
- (8) 必要に応じて[ページ範囲]または[部数]を選択し、[印刷]ボタンをクリックします。



(9) プリンタに印刷データが送信され印刷が行われます。

#### 3.4 バーコード・2次元コードの印刷

本プリンタドライバは、多くの種類のバーコードと2次元コードの印刷をサポートして います。これにより、ワードパッドや Office など、一般のアプリケーションからもバーコ ードや2次元コードの印刷が可能です。

3.4.1 バーコード(2次元コード)印刷の仕組み

本プリンタドライバを使用すると、アプリケーションのフォント選択画面にバーコー ドの名称がついたフォント(①バーコードフォント)が追加されます。バーコードとし て印刷する文字(②バーコードデータ)のフォント名をバーコードフォントに指定する ことにより、その文字がバーコードとして印刷されます。2次元コードも同様の方法で 印刷が可能です。



以下にバーコード(2次元コード)を印刷する手順について説明します。

#### 3.4.2 バーコード(2次元コード)の印刷手順

- (1) アプリケーションを起動し、文書の用紙設定を行います。
   文書の用紙設定については、3.3章の(1)~(7)を参照してください。
- (2) アプリケーションの編集画面で、バーコード(2次元コード)で印刷するデータを入 カします。



(3)入力したバーコード(2次元コード)のデータを選択し、アプリケーションのフォント選択リストから印刷するバーコード(2次元コード)フォントを指定します。以下は、2次元コードの「QR Code」を選択した例です。



(4) [ファイル]メニューから[印刷]を選択し、[印刷]ダイアログを開きます。



ペパーコード・2次ルコードに関する設定(サ イズや回転指定など)を行う際は、[詳細設定] ボタンをクリックし、プリンタドライバの[印 刷設定]画面を開きます。 設定の詳細は、「4.6 [バーコード]タブ」の章 を参照してください。

(5) [0K]ボタンをクリックし印刷を実行します。 アプリケーション上で、バーコード(2次元コード)フォントとして選択した文字が バーコード(2次元コード)で印刷されます。

- 文書 1 - Microsoft Word	
ホーム 挿入 ページレイアウト 参考資料 差し込み文書 权関 表示 OR Code 11 · 重 A 三・三・「三・譚 譚 BD / 및 · abe x, x' ジ 臣 王 三 首 三・ BD / 및 · abe x, x' ジ 臣 王 三 首 三・ 23/1/ 編	
123456785	* * *
ページ: 1/1 文字数: 1 🍼 英語 (米国) 📑 🗐 🗟 📄 📄 100% 🕤 🗸 🗸	

#### 3.4.3 置換元フォントの設定手順

ここでは Windows に登録されている任意のフォントをバーコードフォントとして使用する設定について説明します。

(1) アプリケーションの[ファイル]メニューから[印刷]を選択し、[印刷]ダイアログで[詳細設定]ボタンをクリックします。

<ul> <li>● 新規(3)</li> <li>● 第4(2)</li> <li>■ 上面を存存(5)</li> <li>■ 名前を付けて存存(△) ・</li> </ul>			   ファイルへ出力(F)         プリン	▶ 詳細設定(R) ッターの検索(D)…
<ul> <li>※ 目前(P)</li> <li>・</li> <li< td=""><td>CA DROBUK-STICI-UTEREDDIST.</td><td>,</td><td></td><td>1</td></li<></ul>	CA DROBUK-STICI-UTEREDDIST.	,		1

(2) プリンタドライバの[印刷設定]画面で[バーコード]タブを開きます。

用紙   グラフィクス   オペレーション   ノ	ï−⊐−к
バーコードフォント・リスト(L)	□ 新しいバーコードフォントを作成する(C)
Code 128 Code 39 Code 39 Code 93 EAN 13(JAN 13) EAN 8(JAN 13) ITF UPC type A UPC type E	バーコードフォント名(N) Codabar バーコードの設定 コード種類(Y) Codabar

(3) [バーコードフォント・リスト]から使用するバーコードを選択し、[置換元フォント] で Windows に登録されている任意のフォントを指定し、[OK]をクリックします。以 下は、「QR Code」を置換元フォントで「Times New Roman」に設定した例です。

|--|

(4) アプリケーションのフォント選択リストから(3)で指定したフォントを選択することで対象のバーコードでの印刷が可能となります。バーコードの印刷手順については
 3.4.2節を参照してください。



※アプリケーション内で文字として使用しているフォントは[置換元フォント]に指定しな いでください。

# 4 プリンタドライバの設定

ここでは、[プリンタのプロパティ]と[印刷設定]画面の設定機能について説明します。 プリンタドライバの設定画面の構成は以下になります。ここでは、本プリンタドライバが 独自に持つ設定( ) 部)について説明します。Windows OS が持つ設定( ) 部)に ついては、Windows のヘルプを参照してください。

プリンタのプロパティ				
全般	プリンタ名の編集や印刷設定, テストページの印刷を行い ます。			
一共有	プリンタの共有設定をします。			
ポート	ポートに関する設定をします。			
── 詳細設定	印刷に関する詳細設定をします。			
セキュリティ	プリンタドライバのセキュリティの設定をします。			
カスタム用紙	カスタム用紙の作成と編集を行います。			

印刷設定

1

_		用紙に関する設定とバージョン情報を表示します。 <用紙サイズ,出カサイズ,用紙節約,用紙の向き,
		印刷位置調整,部数,部単位>
	用紙カットと	用紙カットや紙送りに関する設定をします。
	紙送り	<用紙カット,紙送り,上端印刷位置,余白節約,白紙節約>
		グラフィクス関連の設定をします。
-	グラフィクス	〈カラー,ハーフトーン,印刷速度,印刷濃度,黒濃度〉
		オペレーション関連の設定をします。
┝	オペレーション	〈ドロワーキック, ブザー, ロゴプリント〉
		各種バーコードと2次元コードに関する設定をします。
	- バーコード	〈バーコードの設定〉

# 4.1 [カスタム用紙] タブ

🧒 FIT FP-32L Rasterのプロパティ					
全般 共有 ポート 詳細設定 色の管理 セキュリティ カスタム用紙					
用紙(F)					
■ 新しい用紙を作成する(C) プリンタに送信(P)					
用紙名(N): 用紙種類(Y) 普通紙(全面ラベル含) →					
[S1] 用紙幅: 700 ↓ [25.4 - 83.0] mm   [S2] ラベル幅: 700 ↓ [25.4 - 83.0] mm   [S3] 用紙高さ: 2970 ↓ [15.0 - 2039.9] mm   [S4] ラベル間: 0.0 ↓ [0.0 - 0.0] mm   [S5] 力ット位置: 0.0 ↓ [0.0 - 0.0] mm   ☆白:   [L]左: 3.0 ↓ mm   [R]右: 3.0 ↓ mm   [B]下: 0.0 ↓ mm					
OK キャンセル 適用(A) ヘルブ					

[カスタム用紙]タブの設定変更を行うためには、管理者権限が必要です。 設定を変更する際は、Administratorsのアカウントでログオンしてください。

設定項目名	説明・選択項目・設定範囲
用紙	登録されているカスタム用紙の一覧を表示します。
新しい用紙を作成する	新しい用紙を作成するときにチェックします。 登録済みの用紙([用紙]のリストで選択している用紙)を編集 する際は、チェックを外します。
削除	[用紙]のリストで選択している用紙を削除します。
用紙の保存	用紙を保存します。 [新しい用紙を作成する]をチェックしている場合は、[用紙]の リストに新しく用紙が追加されます。チェックをしていない場 合は、[用紙]のリストで選択している用紙に上書きされます。
プリンタに送信	[用紙]のリストで選択している用紙の設定情報をプリンタに 送信し、プリンタの用紙レイアウト設定を行います。 ※送信時の注意事項については、「3.2.2II」を参照してくだ さい。

設定項目名	説明・選択項目・設定範囲				
田紙名	作成する用紙の名前を指定します。				
	用紙名はユニークな名前をつけることができます。				
	「新しい用紙を作成する」をチェックした際に入力できるよう				
	になります。				
用紙種類	作成または変更する用紙	紙の種類を	指定しま	す。	
	選択項目				
	普通紙(全面ラベル)	含)			
	ダイカットラベル紙				
	ブラックマーク紙				
LS1」用紙幅	作成または変更する用約	紙の幅を指	定します		
	登録済みカスタム用紙;	が選択され	ていると	きは、そのカスタム	
	用紙の幅か表示されま <sup>-</sup> 	<b>१</b> ०			
	乳白ケ田				
	設 正 軋 囲   05 402 0mm (1 0	0	<b>a b</b> )		
	25.4~63.0000 (1.0	0~3.27111	GII)		
[S2]ラベル幅	作成または変更するライ	ベルの幅を	指定しま	す。	
	登録済みカスタム用紙	が選択され	ていると	きは、そのカスタム	
	用紙のラベル幅が表示	されます。			
	本設定は、[用紙種類]に「ダイカットラベル紙」を選択している				
	ときに指定が可能です。	)			
[S3]用紙高さ	用紙高さ 作成または変更する用紙の高さを指定します。			す。	
	登録済みカスタム用紙;	が選択され	ていると	きは、そのカスタム	
	用紙の高さが表示される	ます。			
	設定範囲	۶nt \ 1		0.0	
	音通紙(宝面フヘル#	(低) 「	$5.0 \sim 20$	39.9MM 0.21inoh)	
	ゲノカットニベル紙	1	$0.09 \sim 0$	7 0mm	
	(0.59~5 (0.59~5		00inch)		
	(0.59~~)		$5 0 \sim 30$	. 00111017) 10 0mm	
	ノラックマーク紙 15.0~3		0.59~1	11 81 inch)	
	(0.59~11.611101) 作成またけ変更する田紙のラベル間の距離_またけ_BM 長を指			<u>または</u> BM 長を指	
[S4]BM 長   定します。					
登録済みカスタム用紙が選択されているときは、そ			きは、そのカスタム		
	用紙の設定値が表示されます。				
	本設定は、[用紙種類]に「ダイカットラベル紙」、「ブラックマ				
	ーク紙」を選択しているときに指定が可能です。				
	「ダイカットラベル紙」のときは、[S4] ラベル間、				
	「ブラックマーク紙」のときは、[S4]BM長 になります。				
	設定範囲			0 0 10 0	
	タイカットラベル紙 	ラベル間		3. 0~10. 0mm	
				(U. 12~U. 391nch)	
	ノフック < 一ク 紕 	DM 攴		$3.0 \sim 5.5 \text{mm}$	
				$(0.12 \sim 0.22 + 2)$	
		1		<b>)</b> )	

設定項目名	説明・選択項目・設定範囲		
[S5]カット位置	作成または変更する用紙のカット位置を指定します。 登録済みカスタム用紙が選択されているときは、そのカスタム 用紙の設定値が表示されます。 本設定は、[用紙種類]に「ダイカットラベル紙」、「ブラックマ ーク紙」を選択している時に指定が可能です。		
余白 [L]左 [R]右 [T]上 [B]下	作成または変更する用紙の余白(左/右/上/下)を指定します。 登録済カスタム用紙が選択されているときは、そのカスタム用 紙の余白値が表示されます。		
単位	作成または変更する用紙の単位を指定します。         設定項目         0.1mm       ミリメートル単位で表示します。         0.01inch       インチ単位で表示します。		

# 4.2 [用紙] タブ

🖶 FIT	FP-32L Raster	印刷設定	×
用紙	グラフィクス オイ	ペレーション バーコード	
	用紙		
	用紙サイズ(Z)	70 × 297 mm 👻	
	出力サイズ(0)	用紙サイズと同じ ▼ プリンタに送信(S)	
	用紙節約(E)	Utstl) ▼ ◎ 0.1mm(M) ○ 0.01inch(I)	
	用紙の向き	普通紙(全面ラベル含)	
	◎ 碇(P) ◎ 横(L)	□ 180度回転(R) (-) abc_ (1)	
	-印刷位置調整- 横(X)方向		
	縦(Y)方向	0.0	
	部数(C)		
		部単位(T)     パージョン情報(V)	
		用紙カットと紙送り(F) 既定値に戻す(D)	
		OK キャンセル 適用(A) ヘル	1

設定項目名	説明・選択項目・設定範	趙	
用紙サイズ	使用する用紙サイズを指定します。 選択項目		
	83 x 297 mm	普通紙(全面ラベル含)	
	80 x 297 mm	普通紙(全面ラベル含)	
	70 x 297 mm	普通紙(全面ラベル含)	
	79 x 101.6 mm	ダイカットラベル紙	
	DL 78 x 46 mm	ダイカットラベル紙	
	DL 50 x 35 mm	ダイカットラベル紙	
	DL 34 x 31 mm	ダイカットラベル紙	
	く <b>ガイド</b> > 上記の他、[カスタム用紙 定が可能です。 カスタム用紙の場合は、」 れます。	£]で登録した用紙も列挙表示され、指 用紙名に続けて用紙のサイズが表示さ	

設定項目名	説明・選択項目・設定範	」 田
出力サイズ	印刷(出力)する用紙の うかを指定します。	サイズに合わせて縮小印刷を行うかど
	選択項目	
	用紙サイズと同じ	[用紙サイズ]で設定している用紙と
		同じサイズを印刷に使用します。
		縮小印刷は行わず等倍で印刷されま す。(通常印刷)
	<用紙サイズよりも 小さい用紙>	指定した用紙に合わせて縮小印刷を 行います。
		指定可能な用紙は、[用紙サイズ]で 選択されている用紙より印刷エリア が小さい用紙になります。
	く <b>ガイド</b> 〉 ・本設定は、[用紙節約] まが可能です	で「しない」を選択している場合に指
	<ul> <li>・縮小印刷時の注意事項</li> <li>・極端に小さい倍率が イズや種類によって</li> <li>刷品質に影響を与え</li> <li>紙イメージ表示部に</li> <li>印刷確認を行ったう</li> </ul>	指定されたときや、印刷する文字のサ は、文字がつぶれて印刷される等、印 ることがあります。画面右側にある用 表示される倍率を確認し、あらかじめ えでご使用ください。
	<ul> <li>・本プリンタドライバ 縮小しないで印刷さ 収まらなかった場合 また、印刷位置によ が重なって印刷され は、バーコードのサ ださい。</li> </ul>	が持つバーコードとロゴについては、 れます。縮小した用紙にバーコードが 、そのバーコードは印刷されません。 っては、バーコードと他の印刷データ ぃることがあります。このような場合 ・イズや印刷位置を調整して印刷してく
プリンタに送信	[出力サイズ] のリスト ンタに送信し、プリンタ	で選択している用紙の設定情報をプリ の用紙レイアウト設定を行います。

設定項目名	説明・選択項目・設定範	囲	
用紙節約	印刷データを縦方向に縮小して、用紙を節約するかどうかを指		
	定します。		
	<u> </u>		
	選択項目	ᇚᄲᄷᄮᆂᇨᆂᇉᇊᆋᆝᆂᆂ	
	しない	用紙即約を行わすに印刷します。 (通常印刷)	
	1/4 節約	用紙を縦方向に 1/4 節約して印刷し ます。	
	1/2 節約	用紙を縦方向に 1/2 節約して印刷し ます。	
	〈ガイド〉		
	<ul> <li>・本設定は、[出カサイン いる場合に指定が可能</li> </ul>	ズ]で「用紙サイズと同じ」を選択して ☆です。	
	・「1/4 節約」「1/2 節 行は自動的に削除して	約」を指定した場合、用紙下部の空白 印刷されます。	
	・節約(縮小)印刷時の ・印刷する文字のサイ 印刷される等、印刷 あらかじめ印刷確認	注意事項 ズや種類によっては、文字がつぶれて 品質に影響を与えることがあります。 を行ったうえでご使用ください。	
	<ul> <li>・本プリンタドライバ 縮小しないで印刷さ 収まらなかった場合 また、印刷位置によ が重なって印刷され は、バーコードのサ ださい。</li> </ul>	が持つバーコードとロゴについては、 れます。縮小した用紙にバーコードが 、そのバーコードは印刷されません。 っては、バーコードと他の印刷データ いることがあります。このような場合 イズや印刷位置を調整して印刷してく	
用紙の向き	ドキュメントを印刷する	向きを指定します。	
	~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~	用紙を縦にして印刷します。	
		abc ■ 用紙送り方向	
	横	用紙を横にして印刷します。	
		<sup>●</sup>       ■ 用紙送り方向	

設定項目名	説明・選択項目・設定範囲		
180 度回転	印刷イメージを180度回転して印刷するかを指定します。		
	選択項目		
	オフ(未チェック) 印刷イメージを 180 度回転しないで印 刷します。		
	用紙の向き=縦横		
	■bc_ ■ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓		
	オン(チェック) 印刷イメージを 180 度回転して印刷し ます。		
	用紙の向き=縦   横		
	□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□		
印刷位置調整	印刷開始位置を微調整します。		
	横(X)方向 用紙送り方向に対し横方向の印刷位置を調整します。マイナ スの値を指定した場合、左余白が減り、プラスの値を指定し た場合、左余白が増えます。		
	縦(Y)方向 用紙送り方向に対し縦方向の印刷位置を調整します。マイナ スの値を指定した場合、上余白が減り、プラスの値を指定し た場合、上余白が増えます。		
	設定範囲 横(X)方向 土用紙幅 (レンジ:0.5mm)		
	縦(Y)方向 土用紙高さ (レンジ:0.5mm)		
	(-) (+) (+) (-)←★→(+) (+) (-)←★→(+)		
	< <b>ガイド&gt;</b> 本調整は、ロゴの印刷には反映されません。		

設定項目名	説明・選択項目・設定	2範囲	
部数	印刷する部数を指定し	<i>.</i> ます。	
	設定範囲		
	1~999		
部単位	複数部数を印刷すると	きに、文書単位で部数を印刷	するか、ペ
	ージ単位で部数を印刷	」するかを指定します。	
	選択項目		
	オフ(未チェック)	ページ単位で複数部数を 印刷します。	
	オン(チェック)	文書単位で複数部数を 印刷します。	
用紙カットと紙送り	[用紙カットと紙送り]		
	[用紙カットと紙送り] ください。	]ダイアログの説明は、4.3章	を参照して
バージョン情報	[バージョン情報]ダイ	アログを開きます。	
	本プリンタドライバの	)バージョンが表示されます。	
既定値に戻す	[用紙]タブ内の設定を	:既定値(初期値)に戻します	• •

用紙カットと紙送り	? ×
印刷開始時	
用紙カット(C)	カットしない 👻
紙送り(P)	頭出し位置
ページ間	
用紙カット(U)	カットする(フルカット) 🔹
紙送り(F)	頭出し位置 ▼
印刷終了時	
用紙カット(T)	カットする(フルカット) 👻
紙送り(E)	紙送りしない
上端印刷位置(O)	•
余白節約(S)	ৰিহ ►
白紙節約(K)	Utal 1 🗸
□ サポート外の月 設定で印刷す	用紙が指定された際にドライバの用紙 る(R)
OK ++>	ハセル (既定値に戻す(D) ヘルプ(H)

設定項目名	説明・選択項目・設定範囲		
印刷開始時	印刷開始時の用紙カッ	トと紙送り	について指定します。
用紙カット	印刷開始時に用紙をカットするかどうかを指定します。		
	選択項目		
	カットしない		用紙をカットしません。
	カットする(フルカ	ット)	用紙をフルカットします。
	〈ガイド〉		
	フルカット専用モデ	ルの場合は	、「パーシャルカット」を指定
	してもフルカットで動作します。		
	[用紙種類]が「ダイカットラベル紙」「ブラックマーク紙」の		
	場合、「パーシャルカット」「フルカット」を指定した際は、		
	用紙カット位置まで	紙送りを行	いカットします。
紙送り	印刷開始時に指定の場所まで紙送りを行うかどうかを指定し ます。		
	選択項目		
	紙送りしない	紙送りを行	ういません。
	頭出し位置	次のラベノ 行います。	レの頭出し位置まで紙送りを
	く <b>ガイド</b> 〉 本設定は、[用紙種業 一ク紙」の用紙を選択	項]が「ダイ; Rしている場	カットラベル紙」「ブラックマ 湯合に指定が可能です。

### 4.3 [用紙カットと紙送り] ダイアログ

設定項目名	説明・選択項目・設定筆	6囲	
ページ間	ページ間における用紙ナ	コットと	紙送りについて指定します。
用紙カット	ページ間で用紙をカットするかどうかを指定します。		
	選択項目		
	カットしない		用紙をカットしません。
	カットする(フルカッ	ット)	用紙をフルカットします。
	〈ガイド〉 フルカット専用モデルの場合は、「パーシャルカット」を指定 してもフルカットで動作します。 [用紙種類]が「ダイカットラベル紙」「ブラックマーク紙」の 場合、「パーシャルカット」「フルカット」を指定した際は、 用紙カット位置まで紙送りを行いカットします。		
紙送り	ページ間において、指定の場所まで紙送りを行うかどうか 定します。		まで紙送りを行うかどうかを指
	選択項目		
	紙送りしない	紙送りを	を行いません。
	頭出し位置	次のライ 行います	ヾルの頭出し位置まで紙送りを ⁺。
	く <b>ガイド</b> 〉 本設定は、[用紙種類 ーク紙」の用紙を選択	]が「ダー している	イカットラベル紙」「ブラックマ →場合に指定が可能です。

設定項目名	説明・選択項目・設定範囲		
印刷終了時	印刷終了時の用紙カットと紙送りについて指定します。		
用紙カット	印刷終了時に用紙をカットするかどうかを指定します。		
	選択項目		
	カットしない	用紙をカットしません。	
	カットする(フルカット)	用紙をフルカットします。	
	< <b>ガイド</b> > フルカット専用モデルの場合は、「パーシャルカット」を指定 してもフルカットで動作します。		
	[用紙種類]が「ダイカット言 場合、「パーシャルカット」 用紙カット位置まで紙送りる	ラ ベル紙」「ブラックマーク紙」の 「フルカット」を指定した際は、 ⊵行いカットします。	
紙送り	印刷終了時に指定の場所まで紙送りを行うかどうかを打 ます。		
	選択項目		
	紙送りしない 紙送り	を行いません。	
	頭出し位置 次のラ 行いま	ベルの頭出し位置まで紙送りを す。	
	剥離位置 剥離位	1置まで紙送りを行います	
	手切り位置 手切り	位置まで紙送りを行います	
	く <b>ガイド</b> > 本設定は、[用紙種類]が「タ ーク紙」の用紙を選択してい	゙イカットラベル紙」「ブラックマ る場合に指定が可能です。	

設定項目名	説明・選択項目・設定範囲		
上端印刷位置	普通紙(全面ラベル含)に印刷する際の、用紙上端からの印刷位 置を指定します。		
	選択項目		
	12.Omm	用紙上端から 12.0mm の位置から印刷を 開始します。	
	1.5mm(品質優先)	用紙上端から 1.5mm の位置から印刷を 開始します。 この際、印刷品質を優先して紙送りを行 います。	
	1.5mm(速度優先)	用紙上端から 1.5mm の位置から印刷を 開始します。 この際、印刷速度を優先して紙送りを行 います。	
	< <b>ガイド</b> > 本設定は、[用紙種類]が「普通紙(全面ラベル含)」の用紙を 選択している場合に指定が可能です。		
余白節約	印刷イメージの下部([用紙の向き]が「縦」の場合は下側部、 「横」の場合は右側部になります)に印刷データがない場合、 その余白部分の紙送りを行わずに用紙を節約するかどうかを 指定します。		
	設定項目		
	しない (用紙長優先)	ページ内で印刷データがなくなっても、 指定された用紙長の位置まで紙送りを行 います。	
	する	ページ内で印刷データがなくなった際に 紙送りを行わず用紙を節約します。	
	< <b>ガイド&gt;</b> [用紙種類]が「ダイ 用紙を選択している 際は、指定の位置ま 定しても節約は行れ	カットラベル紙」「ブラックマーク紙」の る場合に、用紙カットや紙送りを指定した で紙送りを行うため本設定を「する」に指 つれません。	
白紙節約	印刷するページが白紙のときに、そのページを出力せずに用紙 を節約するかどうかを指定します。		
	設定項目		
	しない	白紙節約を行いません。 印刷データのない白紙のページも出力さ れます。	
	する	白紙節約を行います。 印刷データのない白紙のページは出力さ れません。	

設定項目名	説明・選択項目・設定範囲
サポート外の用紙が指 定された際にドライバ の用紙設定で印刷する	ドライバで未定義の用紙サイズ(dmPaperSize)がアプリケー ションから指定された際に、ドライバプロパティの設定値を使 用して印刷するかどうかを指定します。
	通常はオフで使用し、お使いのアプリケーションから期待通り の用紙サイズに印刷されない場合や、用紙カットが正しく行わ れない場合に指定してください。
	選択項目
	オフ(未チェック) dmPaperSize で未定義の用紙が指定さ れた場合、他の用紙指定(dmFormName) に従い印刷します。
	オン(チェック) dmPaperSize で未定義の用紙が指定された場合、ドライバプロパティの設定値を使用して印刷します。
ОК	本ダイアログボックスを閉じ、変更内容を保存します
キャンセル	変更内容を保存せずに、本ダイアログボックスを閉じます。
既定値に戻す	[用紙カットと紙送り]ダイアログボックス内の設定を既定値 (初期値)に戻します。
ヘルプ	本ダイアログボックスのヘルプを表示します。

# 4.4 [グラフィクス] タブ

🖶 FIT FP-32L Raster 印刷設	ŧ 💌
用紙 グラフィクス オペレーショ	レ バーコード
カラー( <u>C</u> )	<b>モノクロ</b> ・
ハーフトーン(出)	ี่ <del>ว</del> ั⊣ปี6x6 ▼
印刷速度(S)	プリンタの設定に従う  ・
印刷濃度(1)	プリンタの設定に従う
2カラー時の黒濃度( <u>K</u> )	プリンタの設定に従う
	既定値に戻す(D)
ОК	キャンセル 適用( <u>A</u> ) ヘルプ

設定項目名	説明・選択項目・設定範囲	
カラー	カラーモードを指定します。	
	選択項目	
	モノクロ	モノクロで印刷します。
	2 カラー	2色のカラーで印刷します。
	く <b>ガイド</b> 〉 「2 カラー」で印刷する場合	は、2色対応用紙をお使い下さい。
ハーフトーン	カラーをモノクロに変換する際の網模様を指定します。	
	選択項目	
	ディザ 6x6	イメージが細かな網模様で印刷さ れます。表現できる階調は少なくな ります。
	ディザ 8x8	イメージが粗めの網模様で印刷さ れます。表現できる階調は多くなり ます。

設定項目名	説明・選択項目・設定範囲	
印刷速度	印刷速度を指定します。	
	選択項目	0
	プリンタの設定に従う	プリンタのセットアップに従って
		り刷します。
	【FP-32L(BI)の場合】	1。+ ( 古 日 ) か こ 0+6 ( 古 は) ナ ズ
	ISL(高品貝)	TSL(高品貝)から 9LII(高迷) まで、 0. ひ陛の也空が可能です
		9 段階の指定が可能です。
	【上記以外のモデルの場合】	
	1st(遅い)	1st(遅い)から 9th(速い)まで、9
	:	段階の指定が可能です。
	9th(速い)	
印刷濃度	印刷濃度を指定します。	
	選択項目	
	フリンタの設定に従う	フリンタのセットアッフに従って
	1200((進口))	印刷しまり。
		130%(濃い)から 70%(薄い)まで 5%
	· 70%(薄い)	単位で指定が可能です。
2 カラー時の黒濃度	2 色で印刷する際の黒の濃度	を指定します。
	選択項目	
	プリンタの設定に従う	プリンタのセットアップに従って
	100% (2#4.5)	印刷します。
	130% (涙い)	1200() () () () () () () () () () () () () (
	· 70%(薄い)	130% (
	〈ガイド〉	
	本設定は、[カラー]設定で「2	2 カラー」を選択している場合に指定
	が可能です。	
既 定 値 に 戻 す	[クラノイクス] ダノ内の設定 	Eを既疋慪(初期個)に戻します。

# 4.5 [オペレーション] タブ

🖶 FIT FP-32L Raster 印刷設定	×
用紙 グラフィクス オペレーション バーコード	
ドロワーキック	
ドロワー #1(E) オーフ <sup>か</sup> しない マ バルス時間( <u>1</u> ) 20 _ ms	
ドロワー #2(G) オーアンしない 👻 バルス時間(2) 20 🖕 ms	
ブザー	
ブザー(B) <u>鳴動しない ▼</u> 鳴動時間( <u>T</u> ) 50 🖕	
ED刷開始(S) ED刷しない ▼	
ページ先頭(P) 印刷しない ▼ ロゴの位置	
印刷終了(E) 印刷しない	
既定値に戻す(D)	
OK キャンセル 適用( <u>A</u> ) ヘルプ	

設定項目名	説明・選択項目・設定	2範囲	
ドロワーキック	ドロワーのキック動作を指定します。		
ドロワー#1	ドロワー#1 のキック動作を指定します。		
	選択項目		
	オープンしない	ドロワー#1 をオープンしません。	
	印刷開始	印刷開始時にドロワー#1 をオープンし	
		ます。	
	印刷終了	印刷終了時にドロワー#1 をオープンし	
		ます。	
パルス時間	ドロワー#1 をオープ	ンするときのキックする時間を ms 単位で	
	指定します。		
	設定範囲		
	20ms		
	(レンジ:	20ms)	
	500ms		
ドロワー#2	ドロワー#2 のキック	動作を指定します。	
	選択項目		
	オープンしない	ドロワー#2をオープンしません。	
	印刷開始	印刷開始時にドロワー#2 をオープンし	
		ます。	
	印刷終了	印刷終了時にドロワー#2 をオープンし	
		ます。	
パルス時間	ドロワー#2 をオープンするときのキックする時間を ms 単位で		
	指定します。		
	設定範囲		
	20ms		
	(レンジ:20ms)		
	500ms		

設定值日夕	当 <b>时,梁</b> 坦值日,設定筋囲		
	ブザーの鳴動を指定します		
<u></u> 	ブリーの時刻で旧たしより。    ブザー たじのタイミングで喧動させるかたドウレます		
29-	ノサーをとのダイミングで嗚動させるかを指定します。		
	·광 +o -ठ o		
	进択 頃日		
	帰動しない	ノサーは鳴動しません。	
	印刷開始	印刷の開始時にフサーが鳴動します。	
	印刷終了	印刷の終了時にフザーが鳴動します。	
鳴動時間	鳴動する時間を ms 単	位で設定します。	
	設定範囲		
	10ms		
	(レンジ:	10ms)	
	500ms		
ロゴブリント	ロゴプリントの動作	こついて指定します。	
	〈ガイド〉		
	本設定は、し用紙種類	」が 晋通紙(全面ラベル含)」の用紙を選	
	択している場合に指知	定が可能です。	
	ロゴを印刷するため	こは、あらかじめユーティリティを使用し	
	てプリンタにロゴを	登録する必要があります。	
	ロゴの登録方法につ	いては、「ユーティリティユーザーズガイ	
	ド」の「3.3.1 ロゴ	の登録方法」を参照してください。	
印刷開始	印刷開始時における	ロゴプリントの動作について指定します。	
		T	
	印刷しない	印刷開始時にロゴを印刷しません。	
	ロゴ1	印刷開始時に指定したロゴを印刷しま	
		す。	
	ロゴ 5		
ページ先頭	ページ先頭における	│ □ ゴプリントの動作について指定↓ ます	
		ページの先頭にロゴを印刷しません	
		ページの生頭に出って印刷しません。	
		* うめ光頭に相足したロコを印刷しよ	
		9 0	
印刷终了	印刷級了時における	 コゴプリントの動作について指定」ます	
ելյ »ին ինչ։ ]			
	選択 佰日		
		印刷終了時にロゴを印刷しません	
		い柳松」时に相圧したロコを印刷しま	
		<b>У</b> о	
	U L D		

設定項目名	説明・選択項目・設定	2範囲
ロゴの位置 印刷のイメージに合わせる	[印刷開始][ページ先頭][印刷終了]で印刷するロゴの 位置を指定します。	
	選択項目	
	オフ(未チェック)	印刷の仕上がりイメージによら ず、用紙送り方向でみて[印刷開 始][ページ開始][印刷終了]の 位置にロゴを印刷します。[用紙 の向き]の「180 度回転」指定に よらずロゴは固定の位置に印刷 されます。
	オン(チェック)	印刷の仕上がりイメージに合った位置にロゴを印刷します。[用紙の向き]で「180度回転」が指定されている時は、印刷イメージとロゴを合わせて 180度回転し印刷します。
既定値に戻す	[オペレーション]タフ します。	が内の設定を既定値(初期値)に戻

# 4.6 [バーコード] タブ

🖶 FIT FP-32L Raster 印刷設定	×	
用紙 グラフィクス オペレーション パ パーコードフォント・リスト(L) Code 128 Code 128 Code 39 Code 39 Code 39 Code 39 EAN 13(JAN 13) EAN 8(JAN 8) ITF RSS Expanded RSS Expanded Stacked RSS Limited RSS-14 Stacked RSS-14 Stacked RSS-	(-コード) 新しいパーコードフォントを作成する(C) パーコードフォントを作成する(C) パーコードフォント名(N) Codabar ご言加(A) 「ペーコードの設定 コード種類(Y) Codabar このdabar このdabar 置換元フォント(E) (使用しない ノーバーの幅(W) 2 ↓ パーコードの高さ(H) 162 ↓ HRI文字(P) EDBUしない HRI文字の字体(B) フォントA 回転(T) の度 ●	
 削除( <u>E</u> )	既定値に戻す(D)	
OK キャンセル 適用( <u>A</u> ) ヘルプ		

本プリンタドライバでは、バーコード(2次元コード)を幅、高さ等の設定を変更しド ライバ内に登録することができます。登録したバーコード(2次元コード)は、アプリケ ーション上にプリンタフォントとして表示され、そのプリンタフォントを指定することに よりバーコード(2次元コード)が印刷されます。

以下に本プリンタドライバがサポートしているバーコード(2次元コード)と、新規に登録する方法、一度登録したバーコードの設定を変更する方法、各種設定の説明について記載します。

#### 4.6.1 バーコード・2次元コードの対応一覧

ここでは、本プリンタドライバがサポートするバーコードと2次元コードの種類につい て記載します。

尚、[バーコードフォント・リスト]には、初期登録として本プリンタドライバがサポート するバーコードと2次元コード([コード種類]でサポートするバーコードと2次元コード) が設定されています。

ο.	サポー	ト.	 未サポー	Ь
••••				

バーコードフォント・リストに 初期登録されている バーコードフォント名	コード種類	FP-32L /FP-32L (BT)
Codabar	Codabar	0
Code 128	Code 128	0
Code 39	Code 39	0
Code 93	Code 93	0
EAN 13(JAN 13)	EAN 13(JAN 13)	0
EAN 8(JAN 8)	EAN 8(JAN 8)	0
ITF	ITF	0
RSS Expanded	GS1 DataBar(RSS) Expanded	0
RSS Expanded Stacked	GS1 DataBar(RSS) ExpandedStacked	0
RSS Limited	GS1 DataBar(RSS) Limited	0
RSS-14	GS1 DataBar(RSS-14) Omni.	0
RSS-14 Stacked	GS1 DataBar(RSS-14) Stacked	0
RSS-14 StackedOmnidirectional	GS1 DataBar(RSS-14) StackedOmni.	0
RSS-14 Truncated	GS1 DataBar(RSS-14) Truncated	0
UPC type A	UPC type A	0
UPC type E	UPC type E	0
DataMatrix Code	DataMatrix Code	0
MaxiCode	MaxiCode	0
PDF417 Code	PDF417 Code	0
QR Code	QR Code	0

#### 4.6.2 バーコードフォントの新規登録方法

- (1) プリンタフォルダからプリンタドライバの印刷設定を開きます。
- (2) [バーコード]タブを開き、[新しいバーコードフォントを作成する] にチェックします。(新規作成モード)
   登録済のバーコード(2次元コード)の設定を元に作成する場合は、元にするバーコードフォントを[バーコードフォント・リスト]から選択します。

   単
   選択されたバーコードフォントの名称と設定内容が、[バーコードフォント名]と[バーコードの設定]に反映されます。
- (3) [バーコードフォント名]に登録するバーコードフォントの名称を入力します。
- (4) [バーコードの設定]を変更します。
- (5) [追加]をクリックします。
   ↓
   [バーコードフォント・リスト]にバーコードフォントが追加されます。
   追加される位置は、1次元、2次元ごとのアルファベット順(昇順)になります。

※[追加]をクリックせずに、[バーコードフォント・リスト]で他の項目を選択し た場合、(3)(4)で変更した内容は破棄されます。

(6) [適用]、または、[OK]をクリックし、追加した内容をドライバに適用します。

※[追加]のみで[キャンセル]をクリックした場合は、適用されませんのでご注意 ください。

#### 4.6.3 バーコードフォントの設定変更方法

- (1) プリンタフォルダからプリンタドライバの印刷設定を開きます。
- (2) [バーコード]タブを開き、[新しいバーコードフォントを作成する] のチェックを 外します。(編集モード)
- (3) [バーコードフォント・リスト]から編集するバーコードフォントを選択します。
   ↓
   選択されたバーコードフォントの名称及び設定内容が、[バーコードフォント名]
   と[バーコードの設定]に反映されます。
- (4) [バーコードの設定] を変更します。
- (5) [適用]、または、[0K]をクリックし、追加した内容をドライバに適用します。

※[バーコードフォント・リスト]で他の項目を選択した場合でも、変更内容は一時的に保持されていますが、ドライバへの適用は、[適用]、または、[0K]のクリックにて行われます。

### 4.6.4 設定項目の説明(バーコード共通項目)

設定項目名	説明・選択項目・設定範囲
バーコードフォント・リスト	ドライバに登録されているバーコードフォントの一覧を 表示します。
	< <b>ガイド&gt;</b> <ul> <li>・本リストに登録されているバーコードフォントが、システム(0S)にプリンタフォントとして通知され、アプリケーションから利用可能となります。</li> </ul>
	・初期登録としてプリンタドライバがサポートしているバ ーコード(2次元コード)が設定されています。 詳細については、「4.6.1 バーコード・2次元コードの 対応一覧」を参照してください。
	<ul> <li>・最大登録数は30個です。(初期登録済みを含む)</li> </ul>
	・リスト内のバーコードフォントは、1 次元, 2 次元ごと アルファベット順(昇順)で表示されます。
削除	[バーコードフォント・リスト]で選択しているバーコー ドフォントを削除します。
	< <b>ガイド</b> > 本設定は、次のときに有効です。 ・プリンタフォルダからドライバのプロパティ(印刷設定 画面)を開いた場合。 アプリケーションからドライバのプロパティを開いた 場合は指定できません。

設定項目名	説明・選択項目・設定範囲	
新しいバーコードフォントを 作成する	新しいバーコードフォントを作成するときにチェック ます。	
	オフ(未チェック)	編集モード 登録済みバーコードフォント ([バーコードフォント・リス ト]で選択しているバーコード フォント)の設定を編集します。
	オン(チェック)	新規作成モード 新しいバーコードフォントを作 成します。 [バーコードフォント・リスト] には、[追加]ボタン押下により 登録されます。
	< <b>ガイド</b> > 本設定は、次のときにす ・プリンタフォルダか 定画面)を開いた場 ・登録されているバー: 達していない場合。	有効です。 らドライバのプロパティ(印刷設 合。 コードフォントが最大数 (30 個) に
バーコードフォント名	新しく作成するバーコー	- ドフォントの名前を入力します。
	< <b>ガイド</b> > 本設定は、次のときにイ ・プリンタフォルダから 画面)を開いた場合。 ・新規作成モード時([ する]がチェックされ 入力可能な文字数は、4 文字までです。また	有効です。 ッドライバのプロパティ(印刷設定 新しいバーコードフォントを作成 ているとき) 半角文字で 31 文字、全角文字で 15 なの文字は使用できません。
	・先頭または末尾のス・ ・″@″文字	ペース(空白)
追加	バーコードフォントを 追加します。設定は、 いる内容で保存されます	[バーコードフォント・リスト] に [バーコードの設定]に表示されて す。
	< <b>ガイド</b> > 本設定は、次のときにな ・プリンタフォルダか 定画面)を開いた場 ・新規作成モード時([ する]がチェックされ ・[バーコードフォント・リ 登録されているフォ	有効です。 らドライバのプロパティ(印刷設 合。 〔新しいバーコードフォントを作成 れているとき) 名]が入力され、その名称が[バー スト]、または、システム(0S)に ントに同名のものがない場合。

設定項目名	説明・選択項目・設定筆	節囲
バーコードの設定	新規作成、編集時におい	いて、バーコード(2次元コード)
	│の各種設定を行います。 │	
コード種類	バーコード、または、2	次元コードの種類を指定します。
	設定可能なコード種類に	こついては、「4.6.1 バーコード・
	2次元コードの対応一覧	覧」を参照してください。
	〈ガイド〉	
	本設定は、次のときに有	有効です。
	・プリンタフォルダから	ドライバのプロパティ(印刷設定
	画面)を開いた場合。	
	本設定変更時、[バー=	ードの設定]内にあるその他の設
	定が選択された[コート	「種類]に応じた設定項目に切り替
	わり、設定値には初期( 	直が表示されます。
置換元フォント	Windows に登録されて	いるフォントを[コード種類]で選
	択しているバーコード	(2 次元コード)に置換して印刷す
	る際に指定します。 	
	選択項目	
	使用しない	Windows に登録されているフォ
		ントからバーコード (2 次元コー
		ド)への置換は行わす、「コード」
		梩 頬」 じ 进 択 し し い る ハー コー
		ド(2次元コード)として印刷し
		ます。
	(Windows に登録さ	選択されたフォントを[コード
	れているフォント)	種類」で選択しているバーコー
		ト (2 次元コート) に直換して印刷します。
既定値に戻す	[コード種類]で選択さ	れているバーコード(2 次元コー
	ド)の設定を既定値(褚	刀期値)に戻します。

4.6.5 バーコードの設定

設定項目名	説明・選択項目・設定	範囲	
置換元フォント	「4.6.4 設定項目の説 さい。	明(バーコード共通項目)」を参照くだ	
ナローバーの幅	ナローバーの幅を指定します。(単位:1/203 インチ)		
	(A) のバーコード	°: 1∼6	
	(B)(C)のバーコード	· : 1∼8	
	(A) Codabar, EAN 13(	JAN 13), EAN 8(JAN 8), Code 39, ITF,	
	Code 93, UPC typ	e A, UPC type E, Code 128	
	(B) RSS-14, RSS-14 1	Fruncated, RSS Limited, RSS Expanded	
	RSS-14 Stacked (	acked, RSS-14 Stacked, Omnidirectional	
バーコードの高さ	バーコードの高さを指	定します。(単位:1/203 インチ)	
	(A) のバーコード	: 1~255	
	(B)(C)のバーコード	· : 1∼600	
HRI 文字	HRI文字の印刷を指定	します。	
	印刷しない	HRI文字を印刷しません。	
	上に印刷する	HRI 文字をバーコードの上に印刷します。	
	下に印刷する	HRI 文字をバーコードの下に印刷します。	
	上と下に印刷する	HRI 文字をバーコードの上下に印刷します。	
	〈ガイド〉		
	本設定は、[コード種类	頁]で(A), (B)のバーコードを選択してい ま (A)のデーニードを選択してい	
	るとさに指定が可能できない。	す。(6)のハーコートを迭折していると	
비미 호호 이호 서	비미 호호 이 호사 회사 한		
	TKI 文子の子体を指定しまり。   本設定は 「HRI 文字]で[ト(下 トと下)に印刷する」を		
	ているときに指定が可能です。		
	選択項目		
	フォントA	HRI文字をフォントAで印刷します。	
	フォントB	HRI文字をフォントBで印刷します。	
	フォントし	RRI文子をフォントしで印刷します。	
	〈ガイド〉		
	本設定は、[コード種类	頁]で(A),(B)のバーコードを選択してい	
	るときに指定が可能で	す。(C)のバーコードを選択していると	

設定項目名	説明・選択項目・設定	範囲
バーコードの最大幅	RSS Expanded Stacked バーコードの最大幅を指定します。 (単位:1/203 インチ)	
	設定範囲 106~3952	
	く <b>ガイド</b> 〉 本設定は、[コード種類 ているときに指定が可能	]で RSS Expanded Stacked を選択し 能です。
回転	バーコードの回転角度を指定します。	
	~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~	
		回転せずに[用紙の向き]に従いバーコ ードを印刷します。
	90 度	[用紙の向き]に対して 90 度回転して バーコードを印刷します。
	180 度	[用紙の向き]に対して 180 度回転して バーコードを印刷します。
	270 度	[用紙の向き]に対して 270 度回転して バーコードを印刷します。

〈ガイド〉

- ・Code 39 バーコードについて
  - アルファベット(A~Z)は、大文字で指定して下さい。
  - スタート,ストップコード(\*)はプリンタ側で自動的に付加します。
  - 文字列中に'\*'があると、'\*'までを印刷して以降は通常文字として印刷されます。
- ・Code128 バーコードについて
  - 文字列の先頭にスタートコード({A, {B, {C ※半角)を付加して下さい。 スタートコードが無い場合、Code128 バーコードは印刷されません。
  - スタートコードCは、先頭以外ではコード指定やファンクション指定を 行わないで下さい。
- ・ITF バーコードについて
  - 指定する文字数を、偶数として下さい。
     奇数の文字数が指定された場合は、末尾の1文字を省略してバーコードが作成 されます。

#### ・RSS バーコードについて

- 以下の RSS 系バーコードを印刷する際は、データの先頭に識別子"01"を付加
  - してください。
    - RSS-14
    - RSS-14 Truncated
    - RSS-14 Stacked
    - RSS-14 Stacked Omnidirectional
    - RSS Limited
- ・RSS Expanded Stacked について
  - [バーコードの最大幅]は、指定された幅以内にバーコードを生成する機能ですが ナローバーの幅によっては、[バーコードの最大幅]で指定した値を超えて印刷 されることがあります。
    - ナローバーの幅に対し、有効な [バーコードの最大幅] は以下になります。

ナローバーの幅	バーコードの最大幅
2	106dot 以上
3	159dot 以上
4	212dot 以上
5	265dot 以上
6	318dot 以上
7	371dot 以上
8	424dot 以上

※上記に満たない値を設定した場合、

[バーコードの最大幅]を超えて印刷されます。

# 4.6.6 QR Code の設定

設定項目名	説明・選択項目・設定	範囲	
置換元フォント	「4.6.4 設定項目の説	明(バーコード共通項目)」を参照くだ	
	さい。		
•		<u></u>	
セルサイズ	セルのサイズを指定します。		
	設正 軋囲		
	3~12		
	│ 0R つ ― ドの種類を指定	·  ≠ <del>/</del>	
	選択項目		
	モデル1	QRコードモデル1を指定します。	
	モデル 2	QRコードモデル2を指定します。	
	マイクロ QR	マイクロ QR コードを指定します。	
誤り訂正レベル	QRコードの誤り訂正レ	ベルを指定します。	
	選択項目		
	レベルL	コードの約 7%が損傷しても復元可能	
		なレベルです。	
	レベル M	コードの約 15%が損傷しても復元可能	
		なレベルです。	
	レベルQ	コードの約 25%が損傷しても復元可能	
		なレベルです。	
	レベルH	コードの約 30%が損傷しても復元可能	
		なレベルです。	
		本項目は、「モデル番号」が「マイクロ	
		QRJのときは指定できません。	
四型	UK Uodeの回転角度を指定します。		
	~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~		
		回転せずに「田紙の向き」に従い OR	
	90度	[用紙の向き]に対して 90 度回転して	
		QR Code を印刷します。	
	180 度	[用紙の向き]に対して 180 度回転して	
		QR Code を印刷します。	
	270 度	[用紙の向き]に対して 270 度回転して	
		QR Code を印刷します。	

# 4.6.7 PDF417 Code の設定

設定項目名	説明・選択項目・設定範囲
置換元フォント	「4.6.4 設定項目の説明(バーコード共通項目)」を参照くだ
	さい。
桁数	桁数を指定します。
	設定範囲
	0~30
段釵	段
	0, 5~90
	│ │ 幅を指定│ ます
TH	
	2~8
高さ	高さを指定します。
	設定範囲
	2~8
誤り訂正	誤り訂正レベルを指定します。
	選択項日
	レベル4
	レベル 5
	レベル6
	レベル7
	レベル8
シンプルシンボル	シンプルシンボルとして PDF417 コードを印刷するときに指定
	します。 
	選択項目
	オフ (未チェック)
	オン(チェック)

設定項目名	説明・選択項目・設定	範囲	
回転	PDF417 Codeの回転角度を指定します。		
	選択項目		
	0度	回転せずに[用紙の向き]に従い PDF417 Code を印刷します。	
	90 度	[用紙の向き]に対して 90 度回転して PDF417 Code を印刷します。	
	180 度	[用紙の向き]に対して 180 度回転して PDF417 Code を印刷します。	
	270 度	[用紙の向き]に対して 270 度回転して PDF417 Code を印刷します。	

#### 〈ガイド〉

桁数=0,段数=0(初期設定)の時は、最小の桁数を元に段数を自動で算出し、PDF417 Code を印刷します。

# 4.6.8 DataMatrix Codeの設定

設定項目名	説明・選択項目・設定	範囲
置換元フォント	「4.6.4 設定項目の説	明 (バーコード共通項目)」を参照くだ
	さい。	
タイプ	正方形か長方形のタイ`	プを指定します。
	迭灯 頃日	
	止	
正ち形のサイズ	正方形のサイズを指定	1 = 7
	設定範囲	
	0, 10~144	
長方形のサイズ	長方形のサイズを指定	します。
	選択項目	
	18x8	
	32x8	
	26x12	
	36x12	
	36x16	
	48x16	
セルサイズ	セルのサイズを指定し 	ます。
	設定範囲	
	3~16	
回転	DataMatrix Code の回転角度を指定します。 選択項目	
	0度	回転せずに[用紙の向き]に従い
		DataMatrix Code を印刷します。
	90 度	[用紙の向き]に対して 90 度回転して
		DataMatrix Code を印刷します。
	1.2.0 座	「田紙の向き] に対して 180 度回転して
	100 反	「用私の内と」に対して100度回転して DataMatrix Code を印刷します
	270 度	[用紙の向き]に対して 270 度回転して
		DataMatrix Code を印刷します。

# 4.6.9 MaxiCodeの設定

設定項目名	説明・選択項目・設定範囲
置換元フォント	「4.6.4 設定項目の説明(バーコード共通項目)」を参照くだ
	さい。
ーモード	MaxiCodeのモードを指定します。
	選択項日   エード 2
	モード 5
サービスコード	サービスコードを指定します。
	設定範囲
	0~999
	本設定は、[モード]が モード 2]または モード 3]のときに指
	こ た の 見 に り 。
 国コード	国 コ ー ドを 指 定 し ま す
	0~999
	くガイド〉
	本設定は、[モード]が モード 2]または モード 3]のときに指
	定かり能です。
 	郵便ユードを指定します
	野侯コードを指定しより。
	入力可能文字
	「モード2」のとき:1~9桁の数字
	「モード 3」のとき:下記*1 の記号を含む 6 桁固定の英数字
	*1: SP ″ # \$ % & ' ( ) * + , – . /
	〈 <b>刀1ト</b> 〉 ★認定は 「エービ]が「エービッナナは「エービックしたにも
	今政たは、 [ てー

設定項目名	説明・選択項目・設定	範囲	
回転	MaxiCodeの回転角度を指定します。		
	選択項目		
	0度	回転せずに[用紙の向き]に従い MaxiCode を印刷します。	
	90 度	[用紙の向き]に対して 90 度回転して MaxiCode を印刷します。	
	180 度	[用紙の向き]に対して 180 度回転して MaxiCode を印刷します。	
	270 度	[用紙の向き]に対して 270 度回転して MaxiCode を印刷します。	

#### 5 使用上の注意

#### 5.1 プリンタドライバの設定に関する注意事項

- (1) プリンタのプロパティ [詳細設定]タブの[一致しないドキュメントを保留する]をチェ ックしないでください。「無効な印刷設定です」と表示(スプーラの状態表示)され、印 刷できません。
- (2) プリンタのプロパティ [ポート]タブの[双方向サポートを有効にする]は、接続環境により以下の設定でご使用ください。
  - シリアル, パラレル, USB で使用する場合 : チェックする (初期値)
  - LAN(PR-PortManager)で使用する場合 : チェックを外す
- (3) USB 接続で本プリンタを2台以上接続する場合 プリンタを増設する場合は、以下の手順でプリンタドライバをインストールしてくだ さい。
  - 1. 増設するプリンタのセットアップの[シリアル番号]を「有効」に設定にします。
  - 2. プリンタドライバのインストールを再度行います。

※プリンタのセットアップは、ユーティリティを使用して設定可能です。ユーティリティの使用方法については、「ユーティリティユーザーズガイド」を、プリンタドライバのインストール方法については、「インストールガイド」を参照してください。

- (4) 用紙の幅(ラベル幅)や高さと余白の設定により、印刷領域が極端に小さな値となる 場合、[プリンタに送信]操作にて用紙レイアウト設定を行っても、プリンタに設定が 反映されないことがあります。 印刷領域は、幅方向が 12.0mm 以上、高さ方向が 3.8mm 以上になるように設定してく ださい。
- (5) [ダイカットラベル紙]または[ブラックマーク紙]の用紙を使用し、プリンタドライバの設定を以下にした場合、印刷データがページ間をまたいで印刷されることがあります。
  - (a) ページ間 紙送り : 紙送りしない

(b) 余白節約 : しない(用紙長優先)

このようなときは、用紙の高さを調節するか、プリンタドライバの設定で、上記(a)を 「頭出し位置」に設定し印刷してください。

(6) "[S5]カット位置 + [T]上余白"の値が"[S3]用紙高さ"を超える場合、用紙レイアウト設定を行ってもプリンタに設定が反映されないことがあります。

#### 5.2 アプリケーションに関する注意事項

- (1)他の Windows オペレーティングシステム固有のアプリケーションソフトから印刷を行いますと他の Windows オペレーティングシステムでの印刷結果と異なる場合があります。
- (2)お使いのアプリケーションによっては、余白量を少なくすると正しく印刷されない場合があります。プリンタドライバが既定で持つ用紙については、余白の設定を下表以上に設定してください。 カスタム田紙については、作成した際の全白以上に設定してください。

カスダム用私についてる	、TF成した际のホロ以上に	設定してくたさい。	

用紙サイズ	用紙の向き:縦				用紙の向き:横			
	左余白	右余白	上余白	下余白	左余白	右余白	上余白	下余白
83 x 297mm	1. Omm	2.0mm	O.Omm	O.Omm	O.Omm	O.Omm	2.0mm	1. Omm
80 x 297mm	4.0mm	4.0mm	O.Omm	O.Omm	O.Omm	O.Omm	4.0mm	4.0mm
70 x 297mm	3.0mm	3.0mm	O.Omm	O.Omm	O.Omm	O.Omm	3.0mm	3.0mm
79 x 101.6mm	3.0mm	3.0mm	1.5mm	1.5mm	1.5mm	1.5mm	3.Omm	3.0mm
DL 78 x 46mm	3.0mm	3.0mm	1.5mm	1.5mm	1.5mm	1.5mm	3.0mm	3.0mm
DL 50 x 35mm	3.0mm	3.0mm	1.5mm	1.5mm	1.5mm	1.5mm	3.0mm	3.0mm
DL 34 x 31mm	3.Omm	3.Omm	1.5mm	1.5mm	1.5mm	1.5mm	3.Omm	3.0mm

[単位:mm]

- (3) 部数印刷を行う時は、部数指定をチェックしてください。お使いのアプリケーションによっては、部数指定のチェックを外すと、正常に印刷しない場合があります。また、部数印刷指定時に部単位で印刷ジョブが作成されるアプリケーション(Microsoft 社の Excel 等)では、「印刷終了時に用紙をカットする」設定が無効となる場合があります。
- (4) 本プリンタドライバを使用して部数印刷を行う際、アプリケーションから指定可能な 最大数は「999」です。
   上記以上の印刷を行うときは、複数回に分けて印刷してください。

#### 5.3 バーコード・2次元コードに関する注意事項

- (1)本プリンタドライバのバーコードフォントは、プリンタフォントとして定義しています。アプリケーションによっては、アプリケーションのフォントリストにプリンタフォントが表示されない場合がありますが、[置換元フォント]でバーコードに置き換えるフォントを指定することによりバーコードの印刷が可能です。
- (2) アプリケーションによっては、アプリケーション内のフォント置換により、バーコー ド指定したフォントが置き換わる場合があります。
- (3) バーコードを印刷した時に、設定(ナローバー、回転等)や位置、文字数により、指定した用紙の印刷領域外にかかるバーコードは印刷されません。印刷結果を確認して設定してください。
- (4) バーコードを指定したフォントに対し、修飾(太字,斜体,中抜き等)は行わないで下さい。また、縦書きの文字や折り返しされている文字については、バーコードが正常に印刷されませんのでご注意ください。
- (5) アプリケーションの画面には印刷後のバーコードが表示されません。
  - バーコード・2次元コードと周辺の文字が重ならないよう、位置を調整してください。
  - 同一行内に同一種類のバーコード(2次元コード)を複数印刷することはできません。
- (6) アプリケーションによっては、文字列末尾の全角スペースまたは半角スペースをプリンタドライバに正しく通知しない場合があります。これらのアプリケーションから、 末尾に全角スペースまたは半角スペースを含む文字列をバーコード指定した場合、期待するバーコードと印刷結果が異なる場合があります。
- (7) 2次元コードの制限事項
  - アプリケーションによっては、指定した文字列中の全角スペースは半角スペースで
     印刷されます。
- (8) バーコード・2次元コードのデータについて
  - 指定したバーコードが規定の文字数に満たない場合や超える場合、そのバーコード は印刷されません。
  - バーコードおよび2次元コードの使用可能な文字セットおよび文字列長を次頁に 示します。

【バーコード】

バーコードの種類	使用可能な文字コード	文字列長
Codabar	数字:'0'~'9'	1~210
	記号:'\$', '+', '-', '.', '/', ':', '¥'	
	スタート・ストップキャラクタ:'A'~'D'(自動付加)	
EAN 13 (JAN 13)	数字:'0'~'9'	12~13
EAN 8 (JAN 8)	数字:'0'~'9'	7~8
Code 39	数字:'0'~'9'	1~210
	英字:'A'~'Z'	
	記号:''、'%'、'\$'、'+'、'-'、'、'、'/'	
	※スタート・ストッブキャラクダ*゙は自動で付加されます。	
ITF	数字:'0'~'9'	2~210
Code 93	0x00~0x7F	1~210
UPC type A	数字:'0'~'9'	11~12
UPC type E	数字:'0'~'9'	11~12
Code 128	Code Set A : '{A' 0x00 ~ 0x5F	3~210
	Code Set B : '{B' 0x20 ~ 0x7F	
	Code Set C : '{C' 0x00 ~ 0x63	
	但し、'{'を含むキャラクタは除く。	
RSS-14	数字:'0'~'9'(※1)	15~16
RSS-14 Truncated	数字:'0'~'9'(※1)	15~16
RSS Limited	数字:'0'~'9'(※1)	15~16
RSS Expanded	数字:'0'~'9'	
	英字:'A'~'Z', 'a'~'z'	X 2
	【記号:'', '!', '‴', '%', '&', '', ' (', ')',	
	*', '+', ', ', ', '-', '.', '/', '`:', ';',	
RSS Expanded		
Stacked	英字:`A`~`Z`, `a`~`Z`	× 2
	* , + , , , - , . , / , . , ; , `<`. `=`. `>`. `?`. `	
RSS-14 Stacked	数字:'0'~'9'(※1)	15~16
RSS-14 Stacked	数字:'0'~'9'(※1)	15~16
Omnidirectional		
		1

(※2) 先頭に'01'が付加された数字の場合 :1~74 先頭に'01'が付加されない数字の場合:1~70 英数混在の場合は可変となります。

【2次元コード】

2次元コードの種類	使用可能な文字コード	文字列長
QR Code	すべてのコード(0x00~0xFF)	モデル1 英数字:~707 数字 :~1167 漢字 :~299 モデル2 英数字:~4296 数字 :~7089 漢字 :~7089 漢字 :~1817 マイクロ QR 英数字:~21 数字 :~35 漢字 :~9
PDF417	0x00~0xFF ただし、 0x00~0x7F は ASCII コードに従い、 0x80~0xFF は PC437 (USA: Standard Europe)の英語表の拡張キャラクタセットに 従う文字列。	英数字:~1850 数字 :~2710
DataMatrix	すべてのコード(0x00~0xFF)	英数字:~2335   数字 :~3116
MaxiCode	すべてのコード(0x00~0xFF)	英数字:~93 数字 :~138

#### 5.4 その他の注意事項

- (1) プリンタポートから印刷途中で印刷を「キャンセル」した場合、プリンタの電源を再投入してください。プリンタの電源を再投入せずに再印刷した場合、不正に印刷されるなどの問題が発生することがあります。
- (2) Windows 2000 の USB インタフェースでご使用の場合、パソコンをスタンバイ、休止状態から復帰した後は、プリンタの電源を再投入してください。プリンタの電源を再投入せずに印刷した場合、通信異常により印刷ができず、印刷ジョブが削除されない問題が発生することがあります。
- (3) Bluetooth をお使いの場合、以下の内容についてご注意ください。
  - ・お使いの環境によっては印刷開始直後に 0S のエラー表示がされる場合があります。
     その場合、しばらくお待ちいただくとエラー表示が解除され印刷が開始されます。
     尚、しばらく待ってもエラー表示が解除されず印刷が行われない場合は、プリンタの状態を確認してください。
  - ・不正な印刷が行われる場合は、印刷中に通信が途切れた可能性がありますので、接続環境をご確認ください。

なお、通信が途切れた際に以下の対応を行うことで不正印刷が回避されます。 ープリンタの電源再投入

- スプーラの印刷データを削除する

# 6 改訂履歴

Revision	改訂内容
2.0.0.0	初版
2.0.1.0	2013.10.08
2.0.2.0	2015.07.23

FUJITSU